

2025年度 活動計画・予算

2025年5月

公益社団法人日本技術士会水産部会

2025年度活動計画

1. 定例会開催

部会定例会は基本的には奇数月の第2土曜日に機械振興会館会議室にて開催する。地域本部に所属する幹事等の参加を推進するためWeb配信を併用する。

定例会の会議内容は、委員会・理事会・部会長会議・対外機関との会議等の報告を実施するとともに、部会員への要請などの連絡事項、及び部会の審議事項について行うものとする。必要に応じて規約の定めるとおり部会長が臨時召集し開催する場合もある。また、定例会出席幹事には交通費を実費支給することとする。

5月10日（土）定例会、総会、講演会、技術士第一次・第二次試験合格者ガイダンス

7月12日（土）定例会、講演会、

9月13日（土）定例会、講演会

11月 8日（土）定例会、講演会、研究発表会

1月10日（土）定例会、新春講演会

3月14日（土）定例会、講演会

2. 講演会

上記の部会定例会開催にあわせ、選択科目、各分野が均等に実施されるよう年6回の講演会を計画する。

5月10日（土）講演会（担当：水産食品及び流通担当副部会長）

7月12日（土）講演会（担当：部会長）

9月13日（土）講演会（担当：水域環境担当副部会長）

11月 8日（土）研究発表会、基調講演（担当：部会長、各副部会長）、

1月10日（土）講演会（担当：水産土木副部会長）、

3月14日（土）講演会（担当：水産資源担当副部会長）

※ 講演会開催に当たって各副部会長を中心に企画・進行を行うこととする。

※ 講演会の開催案内は同報メール、水産部会HP、水産庁記者クラブ宛に行う。

※ 講演要旨は講演終了後に水産部会HPにて掲載する予定である。

※ 講演会及び見学会開催に対するCPD活動補助費は年額24万円。

3. 研究発表会

2025年11月8日（土）に研究発表会を開催する。開催場所は機械振興会館を予定。内容は基調講演、部会員による話題提供・調査研究発表（2～4課題程度）を行う。

4. シーフードショー

2025年8月20日（水）～8月22日（金）に東京ビッグサイト東棟5・6ホールで一般社団法人大日本水産会が主催する第27回ジャパン・インター・ナショナル・シーフードショーにおいて水産部会のブース内に技術士無料相談ブースを開設し、水産部会員が対応する。また、部会主催の講演会も開催予定（講師を募集中）。終了後、報告書を定例会に提出する。

大阪シーフードショーへの参加については、水産部会として対応できる体制ができていないので、今後、検討を行う。

担当者：（主）片山博視（幹事）、（副）清水（部会長）、丹羽真（理事）

5. 見学会の開催

2025年8月9日（土）に、株式会社紀文食品 東京工場、株式会社フジキン ライフサイエンス研究所を見学する予定である。

6. 全国大会への参加

第51回技術士全国大会が熊本県熊本市で2025年10月25日（土）～28日（火）に開催されるが、遠距離でもあり、現段階では部会内会員の個人参加とする。

7. その他活動

1) 水産庁との意見交換会、2025年11月頃に実施予定。

担当者：（主）清水孝（部会長）、（副）丹羽真（理事）、高柳和史（幹事）

2) 水産利用関係研究開発推進会議（水産技術研究所主催）に担当委員を1名派遣。同時開催される研究会等にも積極的に対応する。

担当者：（主）片山博視（幹事）、（副）村田裕子（副部会長）

3) 日本水産学会等の水産系学会

公益社団法人日本水産学会の水産教育推進委員会に3名委員を派遣する。

また「水産技術」誌監修委員会に1名の委員（片山博視）を派遣する。

委員：片山博視（幹事）、市川正和（幹事）、

4) 公益財団法人 農学会（J A B E E 関連）

公益財団法人農学会の技術者教育推進委員会に委員を派遣。今年度はWeb会議などを使用した「遠隔調査」と受審校を訪問する「訪問調査」を組み合わせる予定である。

担当者：（主）市川正和（幹事）、（副）清水孝（部会長）

5) マリノフォーラム21が主催する講習会への参加者募集に対して協力する。

担当者：（主）井上清和（会員）

6) 大日本水産会「水産界」等での情報発信

担当者：（主）丹羽真（理事）、（副）清水孝（部会長）、片山博視（幹事）

8. 技術士会における理事会・部会長・委員会等

各委員会委員、理事、部会長は任期が2年間（2025年7月1日～2027年6月30日）で活動を遂行する。併せて、定例会毎に委員会報告、理事会報告、部会長報告を実施する。

2025・2026年度技術士会常設委員会及び実行委員会名簿(案)

委 員 会 名	氏 名
倫理委員会	村田 裕子
総務委員会	清水 孝
企画委員会	丹羽 真
研修委員会	田角 由香
広報委員会	安藤 亘
社会委員会	小林 創
国際委員会	上野 康弘
C P D支援委員会	市川 正和
修習技術者支援委員会	—
青年技術士支援委員会	—
技術士活性化委員会	岩見 聡
防災支援委員会	二本柳 茂
科学技術振興支援委員会	高柳 和史
日韓技術士交流委員会	安藤 亘
海外活動支援委員会	松隈 裕之

2025・2026年度技術士会個別委員会等名簿(案)

委 員 会 名	氏 名
男女共同参画推進委員会	岡野 利之
技術士制度検討委員会	—
技術士資格活用委員会	—

2025・2026年度水産部会役員名簿

役 員 名	氏 名
<u>部会長</u>	清水 孝
副部会長	岡野 利之
副部会長	村田 裕子
<u>副部会長</u>	安藤 亘
<u>副部会長</u>	田角 由香
幹事	片山 博視
幹事	市川 正和
幹事	久下 善生
<u>幹事</u>	上野 康弘
<u>幹事</u>	高柳 和史
幹事	丹羽 真
幹事	岩見 聡
幹事	岡崎 敏樹
幹事	林 英一
幹事	新井 義昭
幹事	小林 創
幹事	松隈 裕之
幹事	二本柳 茂
監事	網田健次郎

2025年度対外機関等との連携、情報発信に対する対応者一覧表

対応機関等及び対応内容	主任対応者	副 任
水産庁（水産庁との意見交換会）	（部会長）清水孝	（幹事）高柳和史 （理事）丹羽真
マリノフォーラム 21(技術士第2次試験講習会)	（会員）井上 清和	—
大日本水産会（シーフードショー）	（幹事）片山博視	（部会長）清水孝 （理事）丹羽真
水産研究・教育機構水産技術研究所 （水産利用関係研究開発推進会議）	（幹事）片山博視	（副部会長）村田裕子
日本水産学会（水産教育推進委員会）	（理事）片山博視、（幹事）市川正和	
農学会（JABEE 関連、技術者教育推進委員会）	（幹事）市川正和	（部会長）清水孝
月刊アクアネット「技術士通信」、大日本水産 会「水産界」編集委員会	（理事）丹羽真	（部会長）清水孝 （幹事）片山博視
水産部会のホームページ	（副部会長）岡野利之	（部会長）清水孝
水産部会 Web 配信担当	（副部会長）田角由香	（理事）丹羽真

2025 年度予算

収入の部

適要	2024 年度 決算額	2025 年度 予算額	備考
繰越金	708,409	665,912	
対外活動促進費(ｼｰﾌｰﾄﾞ ｼｮｰ)	106,098	0	申請済み
講演会参加費	184,000	180,000	1,000 円 × 30 名 × 6 回=180,000 円
懇親会参加費	58,000	45,000	1,000 円 × 15 名 × 3 回=45,000 円
雑収入	120,000	120,000	寄付 (Web 奨励金を想定)
	1,176,507	1,010,912	

支出の部

適要	2024 年度 決算額	2025 年度 予算額	備考
3 月決算残分	11,896	0	
懇親会費等	220,084	225,000	5,000 円 × 15 名 × 3 回=225,000 円
定例会役員交通費	233,960	170,000	但しｼｰﾌｰﾄﾞ ｼｮｰの交通費は除く
会計監査	17,160	18,000	
手数料	3,795	5,000	インターネットバンキング
雑費 (白書送付代金)	5,550	6,000	ﾚﾀｰﾊﾟｯｸﾗｲﾄ 16 部 × 370 円
雑費 (ｼｰﾌｰﾄﾞ ｼｮｰで資材貸与)	18,150	0	
予備費 (繰越金)	665,912	586,912	
合計	1,176,507	1,010,912	